メディコールⅡ
取扱説明書
Ｖ３．０

ヘルツ電子株式会社
〒４３３－８１０３　静岡県浜松市豊岡町６２－１
ＴＥＬ．０５３－４３８－３５１１
ＦＡＸ．０５３－４３８－３４１１

安全上のご注意（必ずお読み下さい）

お使いになる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に、生じる危害や損害の程度を、次の表示で区別し、説明しています。

警告

この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

注意

この表示の欄は「傷害を負う可能性または物質的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区別し、説明しています。

この絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」の内容です。

この絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。

⚠ 注意

■全てに共通の取り扱いについて

●湿気・ほこりの多い場所での使用は避けて下さい。ほこりや水分が入り、故障・火災・感電の原因となることがあります。

■本機の取り扱いについて

●本機は、精密部品で作られた無線通信機器です。
分解・改造はしないで下さい。事故や故障の原因となります。

⚠ 警告

■本機の取り扱いについて

●人命にかかわるような極めて高い信頼性を要求される用途には、ご使用にならないで下さい。

●電波が届くか届かない曖昧な範囲ではご使用にならないで下さい。

⚠ 警告

■電源の取り扱いについて

　ＡＣアダプタ・電源コードの発熱、破損、発火などの事故防止のため、次のことは必ずお守り下さい。

●ＡＣアダプタ・電源コードを火に近づけたり、火の中に入れないで下さい。ＡＣアダプタ・電源コードが破裂・発火して事故の原因になります。

●ＡＣアダプタ・本体は、破損・発火事故防止のため、指定された電源電圧以外では使用しないで下さい。

●濡れやすい場所で、ＡＣアダプタ・本体を使用しないで下さい。
発熱・発火・感電などの事故や故障の原因となります。

●濡れた手でＡＣアダプタ・本体・電源コード・コンセントに触れないで下さい。感電などの事故の原因となります。

●電源コードを破損させないで下さい。ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。

●電源プラグにほこりが付着したままで使用しないで下さい。
ショートや発熱により火災や感電の原因になります。

●ＡＣアダプタに強い衝撃を与えないで下さい。事故や故障の原因になることがあります。

●ＡＣアダプタの変形などに気づいたら、使用しないで下さい。
事故や故障の原因になることがあります。

●引火性ガスが発生する場所では、本体を充電しないで下さい。
発火事故などの原因になります。

●絶対にＡＣアダプタを分解しないで下さい。
事故や故障の原因になることがあります。

⚠ 警告

■使用中に異常が発生したときは

火災・感電等の原因となりますので、電源プラグをコンセントから抜いて販売店　又は弊社に修理を依頼して下さい。

●煙が出たり、変なにおいがするときは使用を中止し、ただちに電源プラグをコンセントから抜いて販売店又は弊社に修理を依頼して下さい。

●電源コードが傷んだら使用しないで下さい。
そのまま使用すると火災や感電の原因になります。

目次

１．はじめに

この取扱説明書は、メディコールⅡの取り扱いについての説明書です。

２．概要

メディコールⅡは、病院、医院等において、患者さんをお呼び出しするための番号表示装置です。

本機は、コントローラ部とディスプレイ部とで構成されています。コントローラ部は手元に、ディスプレイ部は患者さんに見える待合室等に設置します。

コントローラ部にてボタンを押すことにより、ディスプレイ部の表示番号を順次プラス１していきます。また、コントローラの数字キーにより直接必要な番号を表示させることも可能です。

表示は３桁ですので、１～９９９となります。

本装置導入の利点：

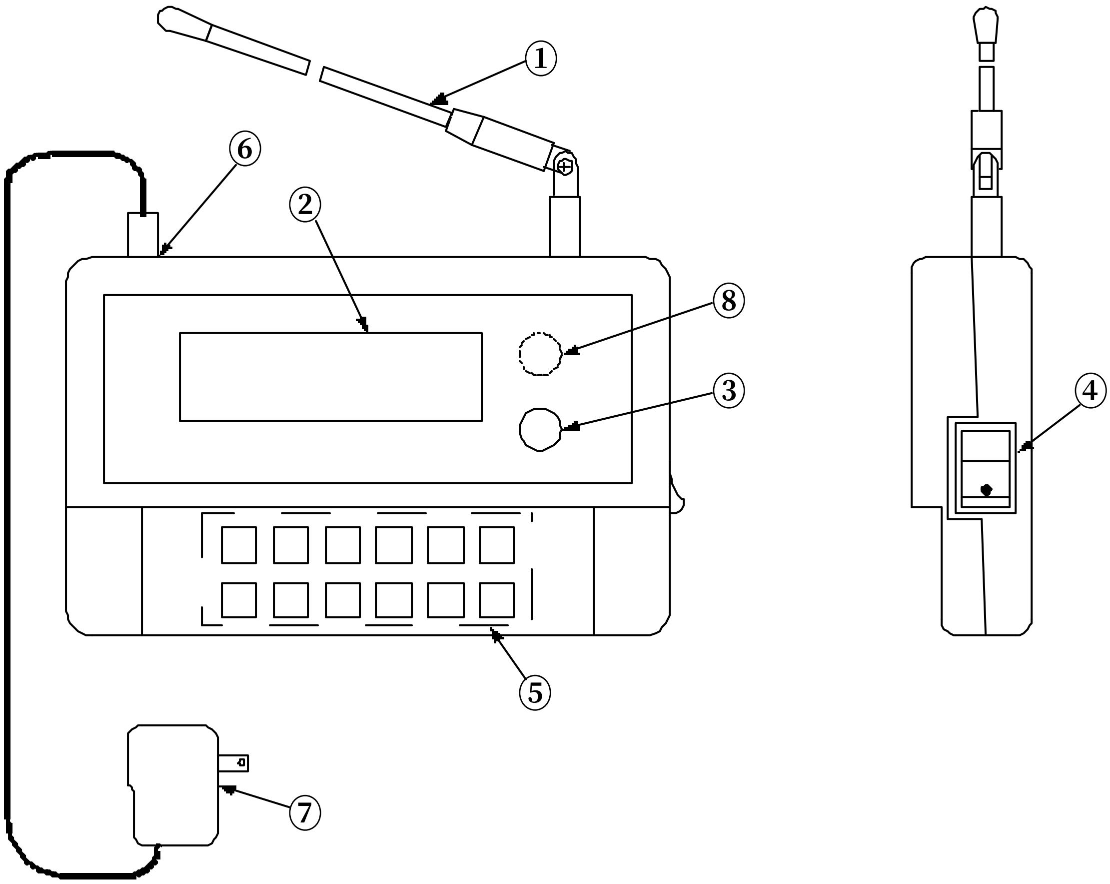
・看護婦さん、事務員さんの患者さん呼び出しに係わる労務の削減
・いつ呼ばれるかわからない患者さんの緊張の緩和

本装置の特長：

・コントローラ部とディスプレイ部間は無線により接続されるため、設置、レイアウトの変更を容易に行うことができます。
・ディスプレイ部を追加することにより、複数の場所で同一の呼び出し番号を表示できます。
・操作が簡単
・コントローラ部は、コンパクトにまとめられているため邪魔になりません。
・一台のコントローラで、２つの呼び出し番号を別々のディスプレイ部に表示することができます。（２項目仕様）
・ディスプレイ部の番号が変更された場合は、チャイムを鳴らして表示番号が変わったことを知らせます。

３．各部の名称

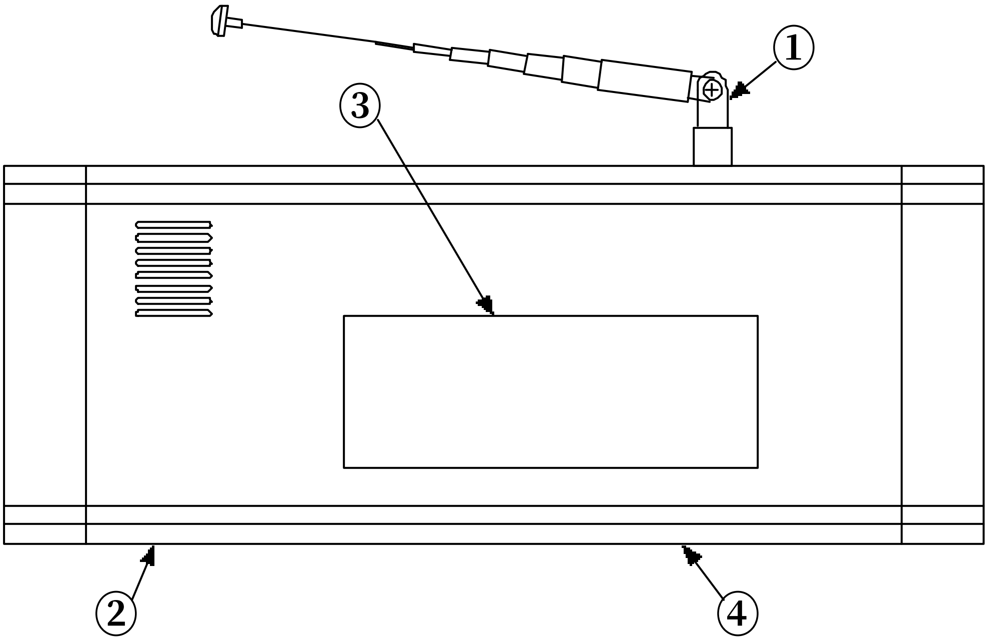
●コントローラ部



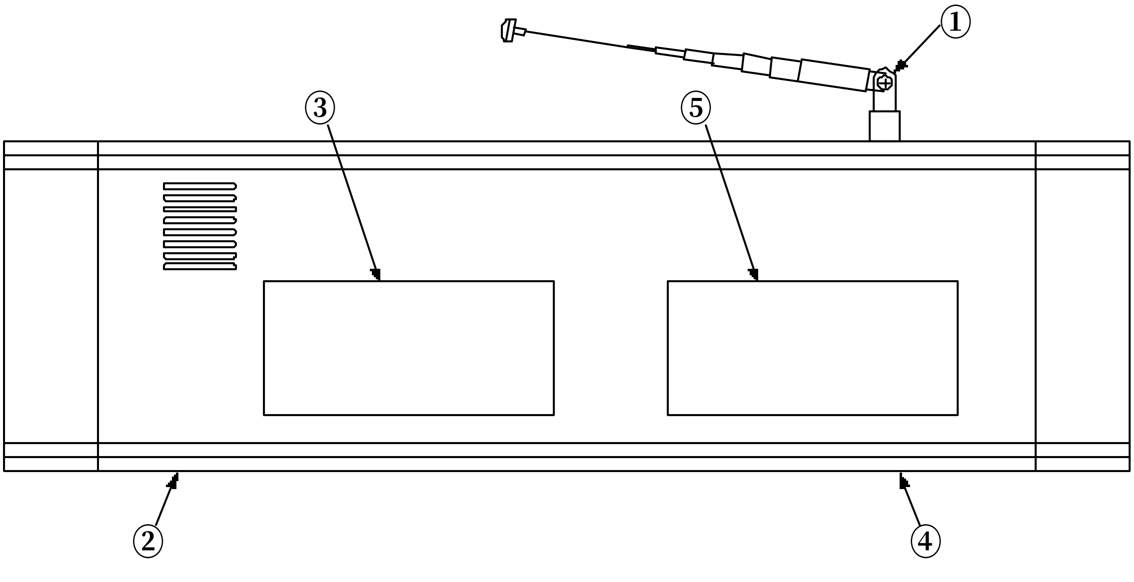
①．アンテナ
②．ＬＣＤ（画面表示部）
③．［ＮＥＸＴ］ボタン（１項目用）
④．電源スイッチ
⑤．キーボード
⑥．電源入力コネクタ
⑦．ＡＣアダプタ
⑧．［ＮＥＸＴ］ボタン（２項目用）

●ディスプレイ部

１項目仕様



２項目仕様

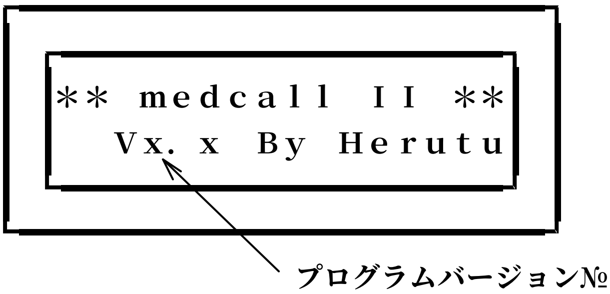


①．アンテナ
②．電源ＳＷ
③．表示部（１項目）
④．チャイム音量調整用ボリューム
⑤．表示部（２項目）

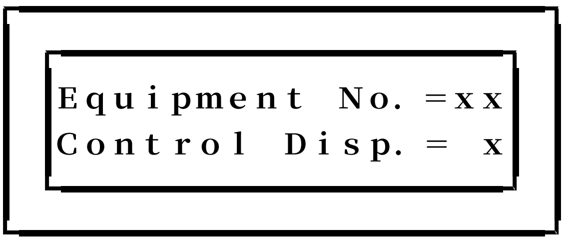
４．機能

４－１．初期画面

コントロ－ラの電源を入力すると､約３秒間次の画面が表示されます。
（初期画面１）



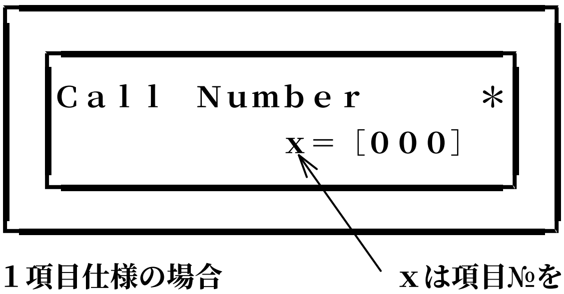
続いて、約３秒間次の画面が表示されます。（初期画面２）



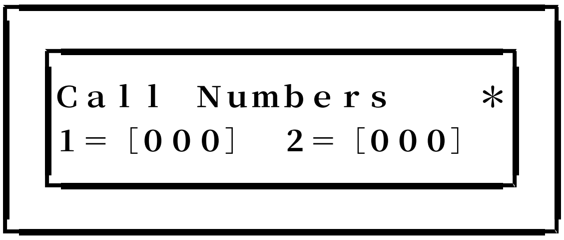
・Ｅｑｕｉｐｍｅｎｔ　Ｎｏ．は、現在設定されている本機の機器№を示します。
（００～１５）
・Ｃｏｎｔｒｏｌ　Ｄｉｓｐ．は、１項目用か２項目用かを示します。
（１項目用は「１」、２項目用は「２」を表示します）

４－２．通常画面

　初期画面に続いて、本機は通常画面となります。通常は、この画面で本機は作動します。



１項目仕様の場合　　　　ｘは項目№を示します（１～３）



２項目仕様の場合

・一行目の右端の’＊’印は、現在データを無線送信していることを示します。機器№が設定された場合は間欠送信になりますので、点滅表示します。
・［　］の中の数字が現在の呼び出し番号です。
　２項目仕様では、１＝［　］の数字が項目№１、２＝［　］の数字が項目№２の番号を表します。
・呼び出し番号が［０００］の場合、ディスプレイ部は何も表示しません（消灯します）。

４－３．次番号の表示

　現在表示されている呼び出し番号の次の番号を呼び出すには、ＬＣＤ横の［ＮＥＸＴ］ボタンを押します。

　２項目仕様の場合は、下側の緑のボタンが項目№１を、上側のピンクのボタンが項目№２の番号をプラス１します。

・１項目仕様の場合

```
Ｃａｌｌ　Ｎｕｍｂｅｒ　　　＊
　　　　　　ｘ＝［０００］
```

［ＮＥＸＴ］ボタンを押すと

```
Ｃａｌｌ　Ｎｕｍｂｅｒ　　　＊
　　　　　　ｘ＝［００１］
```

となります。

・２項目仕様の場合

```
Ｃａｌｌ　Ｎｕｍｂｅｒｓ　　＊
１＝［０００］　２＝［０００］
```

下側（緑－項目№１）の［ＮＥＸＴ］ボタンを押した場合

```
Ｃａｌｌ　Ｎｕｍｂｅｒｓ　　＊
１＝［００１］　２＝［０００］
```

Ｃａｌｌ　Ｎｕｍｂｅｒｓ　　＊
１＝［０００］　２＝［０００］

上側（ピンク－項目№２）の［ＮＥＸＴ］ボタンを押した場合

Ｃａｌｌ　Ｎｕｍｂｅｒｓ　　＊
１＝［０００］　２＝［００１］

となります。

＊ディスプレイ部は、表示データが変化した場合そのデータを表示すると共に、
チャイムを鳴らします。

４－４．キーからの入力

本装置は、呼び出し番号を任意にキーから入力することができます。

・１項目使用の場合

①．キーから呼び出したい番号をを直接打ち込みます。最初のキーが押された時点で、キー入力状態になります。

②．入力に間違いなければ［ＥＮＴ］キーを押します。押された数字を呼び出し番号として通常画面に戻ります。

③．もし、入力時に間違えた場合は、［ＥＮＴ］を押す前に［ＣＬ］を押して、入力し直すか、正しい入力を３桁連続して入力して下さい。

④．キー入力を取りやめるには、［ＣＬ］を押して、［ＥＮＴ］を押して下さい。

●例：現在「１３」の呼び出し番号を「６８」にしたい

［6］キーを押します。

```
Ｎｏｗ　Ｎｏ.　　　［０１３］＊
ｉｎｐｕｔ　ｄａｔａ［　　６］
```

キー入力状態になりますので、続けて［8］キーを押します。

（この時点でキー入力を取りやめたい場合は、［ＣＬ］キーを押し、［ＥＮＴ］キーを押せば通常画面に戻ります。）

```
Ｎｏｗ　Ｎｏ.　　　［０１３］＊
ｉｎｐｕｔ　ｄａｔａ［　６８］
```

間違いなければ、［ＥＮＴ］キーを押せば、入力が有効となり通常画面に戻ります。

（間違えた場合は、［ＣＬ］キーを押して、再び［6］［8］とキー入力をします。［ＣＬ］キーを押した後何も入力しないで［ＥＮＴ］キーを押せば、入力は無効となり通常画面に戻ります）

Ｃａｌｌ　Ｎｕｍｂｅｒ　　　＊
ｘ＝［０６８］

・２項目仕様の場合

①．２項目仕様の場合は、どちらの項目№の呼び出し番号を入力するのかを決めるために、項目№１の入力なら［１］キーを、項目№２の入力なら［２］キーを押します。

②．キー入力状態になりますので、任意の呼び出したい番号を入力して［ENT］を押して下さい。

③．間違えた場合や入力を取りやめたい場合は、１項目入力と同じようにして下さい。

●例：項目№２の「１２３」を「１６５」にしたい

［２］キーを押します。

```
Now No.  2=[123] *
input data[    ]
```

キー入力状態になりますので、［１］［６］［５］とキーを押します。

```
Now No.  2=[123] *
input data[165]
```

良ければ、［ENT］を押します。入力が有効となり、通常画面に戻ります。

```
Call Numbers     *
1=[000]  2=[165]
```

４－５．バックナンバー機能

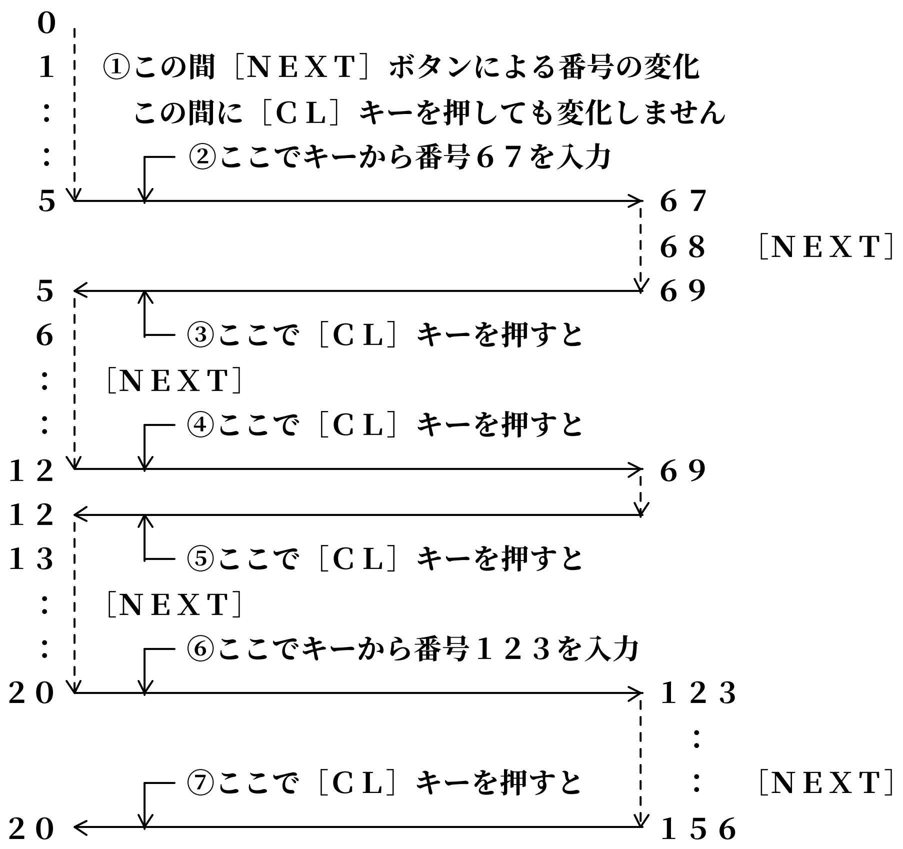
本機は、キー入力により、呼び出し番号が入力された後、キー入力前の番号に戻るバックナンバー機能があります。

・通常状態で［ＣＬ］キーを押すとキー入力前の番号に戻ります。［ＣＬ］キーは、キー入力時においては、入力取り消しキーとなりますが、通常状態では、バックナンバーキーとなります。

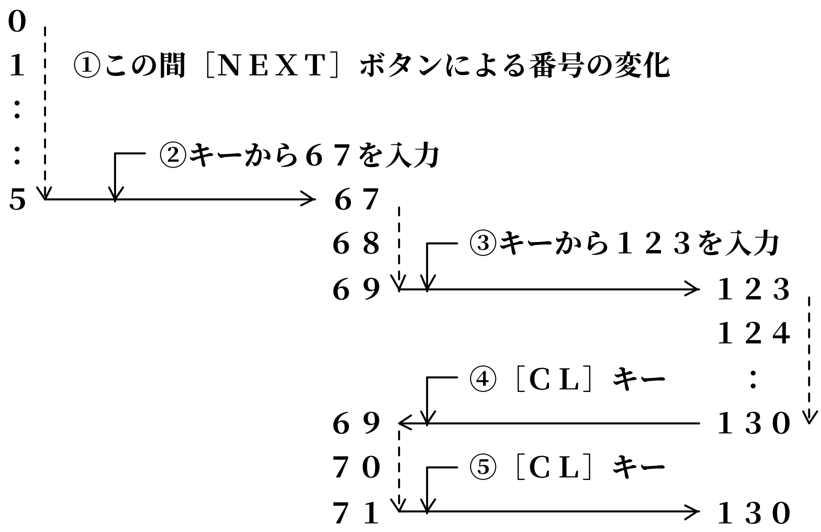
・バックナンバー機能は、［ＮＥＸＴ］ボタンを押すことによる呼び出し番号の変化は関知しません。キー入力による番号の変化のみ対応します。

・記憶している番号は１つのみで､キー入力が連続してあった場合も戻れるのは、１回前の番号までです。

●バックナンバー機能説明



●キーからの入力が連続した場合



本機が記憶しておく番号は、キー入力のあった時点の番号で、それ以前には戻れません。

●２項目仕様で、２項目ともキー入力されていた場合、どちらの項目№の番号を戻すかを入力します。

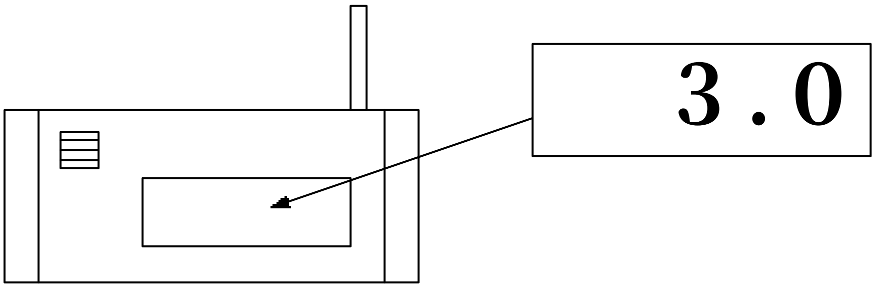
この場合、［ＣＬ］キーを押すと次の画面となります。

```
Ｗｈｉｃｈ　？　１　ｏｒ　２　＊
１＝［０００］　２＝［００１］
```

戻したい項目№の番号、１または、２を押して下さい。その他のキーを押すと通常状態に戻ります。

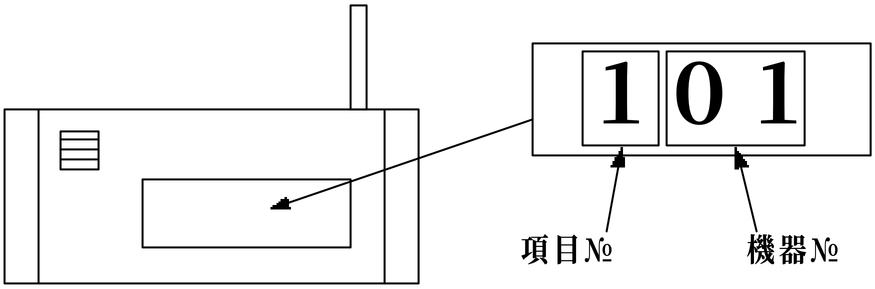
４－６．ディスプレイ初期画面

ディスプレイの電源を投入すると、プログラムバージョン№を約３秒間表示します。（初期画面１）



上図はバージョン№３．０の場合です。２項目仕様の場合は、全ての表示部にバージョン№を表示します。

続いて、項目№と機器№を約３秒間表示します。（初期画面２）



・項目№：表示する項目№を示します。
２項目仕様のコントローラからのデータを２台の１項目仕様ディスプレイで表示する場合、どちらの項目№を表示するかを確認できます。「１」の場合は項目№１の番号を、「２」の場合項目№２の番号を表示します。

・機器№：設定されている機器№を示します。
表示は「００」～「１５」までとなります。使用するコントローラ側の機器№と一致していなければ使用できません。

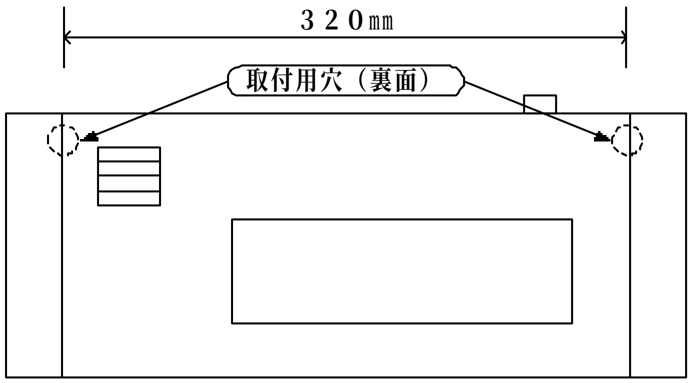
表示例の場合、機器№１のコントローラからの項目№１の番号を表示します。

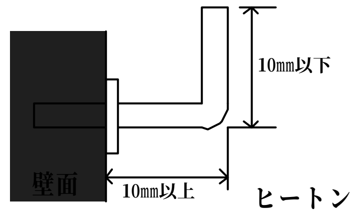
＊ディスプレイは、コントローラからのデータを受け取らなくなると約１分で自動的に消灯します。消灯後は、ほとんど電力を消費しませんので、終業後に電源スイッチを切る必要はありません。

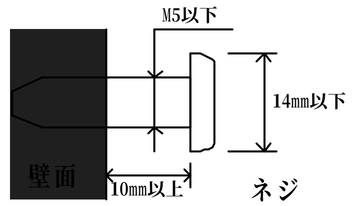
５．設置方法

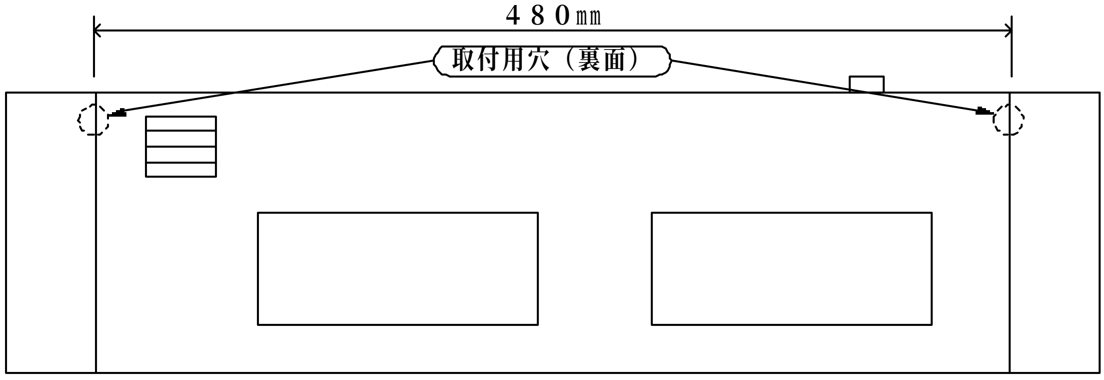
・本機は、他に影響を与えないように極微弱な電波を利用しています。そのため通信距離に制約があります。設置に当たっては、それぞれの設置予定場所にコントローラとディスプレイを置き、電源を入れてコントローラからのデータの変化がディスプレイに確実に伝送されていることを確かめて下さい。
コントローラからのデータが１０秒以内に表示されるようなら正常に動作しています。

・コントローラは、ボタンが押しやすく、かつ金属の壁、柱等からなるべく離れた位置に設置して下さい。ディスプレイは、ヒートン又はネジで取り付けて下さい。ディスプレイの裏側は、放熱および電源線の配線のため約１０ mm 空く構造になっています。









・チャイム音量の調整

チャイムの音量を調整する場合は、表示機底面のチャイム音量調整用ボリュームにマイナスのドライバーを差し込んで調整して下さい

６．規格

・コントローラ

ディスプレイとの通信	電波法規定による微弱無線を使用 使用送信機：弊社製ＨＲＦ－２６０ＴＢ送信モジュール または同等品 使用周波数：２６０ＭＨｚ帯の１波 通信方式：片方向通信（単向及び同報通信） 非同期式シリアル 伝送速度：１２００ｂ／ｓ
表示部	ＬＣＤ　１６桁×２行
入力部	［ＮＥＸＴ］ボタン×１（１項目仕様） ×２（２項目仕様） 数字キー×１０（０～９） コマンドキー×２（［ＣＬ］、［ＥＮＴ］
番号表示	［０００］～［９９９］の3桁
動作電源電圧	ＤＣ５Ｖ（ＡＣ１００Ｖアダプタ使用）
消費電力	１５ＶＡ（ＡＣアダプタ部）
外形寸法	１５５mm（横）×１０７mm（縦）×２９mm（高さ） 突起物およびアンテナをのぞく
アンテナ	全長約３０㎝ホイップアンテナ（取り外し不可）
重量	約２５０ｇ
使用環境	温度　０～４０℃ 湿度　８０%以下（結露無きこと）

・ディスプレイ

コントローラとの通信	電波法規定による微弱無線を使用 使用受信機：弊社製ＨＲＦ－２６０ＲＢ受信モジュール または同等品 使用周波数：２６０ＭＨｚ帯の１波 通信方式：受信のみ 非同期式シリアル 伝送速度：１２００ｂ／ｓ
表示部	ＬＥＤ　３桁（発光色：橙色） 文字の大きさ：１桁あたり　高さ５７㎜／幅３４㎜ 番号表示：［1］～［９９９］
出力部	チャイム音（ピンポーン） 音量調整ボリューム付き
動作電源電圧	ＡＣ１００Ｖ　５０／６０Ｈｚ
消費電力	１項目仕様：約２０Ｗ ２項目仕様：約４０Ｗ
寸法	１項目仕様： ４１５㎜（横）×１７５㎜（高さ）×５０㎜（厚さ） ２項目仕様： ５８０㎜（横）×１７５㎜（高さ）×５０㎜（厚さ） （突起物およびアンテナをのぞく）
アンテナ	最大長約４０㎝ロッドアンテナ（取り外し不可）
重量	１項目仕様：約1．６㎏ ２項目仕様：約2．０㎏
使用環境	温度　０～４０℃ 湿度　８０%以下（結露無きこと）

7．その他

●この製品には、保証書を別途添付しております。
所定の記述、及び記載内容をご確認いただき、大切に保管して下さい。

●保証期間は、保証書に記載されております。
保証期間内は、保証書に記載されている保証規定の定めにより、弊社にて無料修理いたします。その他詳細事項は保証書をご覧下さい。

●保証期間経過後の修理につきましては、お買い上げの販売代理店、または弊社営業部までご相談下さい。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料にて修理させていただきます。

●保証期間に関係なく、修理は調整等測定機器類の必要上、弊社への持ち込み修理を原則とし、持ち込み時に発生する送料等はお客様の負担とさせて頂きます。なお、出張修理を行う場合、保証期間中に代替機が必要な場合等は、お買い上げの販売代理店、または弊社営業部までご相談下さい。

●保証期間中の修理や、アフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売代理店、または弊社営業部までお問い合わせ下さい。

特注品・システム組込み等の場合は、上記の限りではありません。
別途仕様書・取扱説明書の保証規定をご覧下さい。

●本書の内容については予告なく変更する場合があります。
●本書の記載内容につきましては万全を期しておりますが、万一ご不審な点がありましたら、弊社営業部へご連絡下さい。
●本機を運用した結果の影響については、前項に関わらず弊社では一切の責任を負いかねますのでご了承下さい。
●製品の仕様および外観は、機器改良その他により予告なく変更する場合があります。